

# 港湾における研究開発に関する対策【国土交通省】

## 施策概要

国土強靱化に直結する研究開発を行うための体制を構築し、具体的な技術基準類や港湾整備に反映

## 効果

今後災害外力が強大化した場合にも、越波や浸水被害を軽減することに貢献



国立研究開発法人  
海上・港湾・航空技術研  
究所  
(港湾空港技術研究所)



全国各地の港湾



港湾施設における設  
計法の高度化に関す  
る研究開発

## 全国的な対策と効果

＜将来の外力強大化も考慮した港湾施設の設計法の高度化を実施＞

高潮・高波による港湾被害の特徴



越波による護岸の倒壊

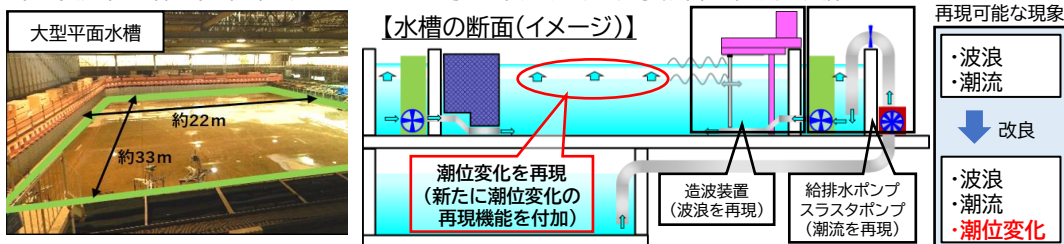


浸水による蔵置コンテナの流出



浸水によるコンテナ火災

大型平面水槽に、台風発生時の潮位変化(高潮・高波)の再現機能を付加し、外力強大化に伴う高潮・高波のメカニズム等を解明、越波・浸水被害の軽減に貢献



【事業の実施スケジュール】

実施内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大型平面水槽の改良	■		
大型平面水槽を活用した実験		■	
技術基準等への反映に向けた成果取りまとめ			■

➤ 改良した大型平面水槽を活用した実験成果を通じ、施設整備等により、台風等の災害時における越波・浸水被害の軽減に貢献

## ■ 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
-	1億円	7億円
R6	R7	累計
3億円	0.5億円	12億円

※ このほか、加速化・深化分以外の予算も措置されている

## ■ 目標達成の見通し



(1)

人命・財産の被害最小化

(2)

交通・ライフラインの維持

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

2

インフラの老朽化対策

(1)

施策のデジタル化

3

国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

(2)

災害関連情報の高度化